

# 競技注意事項

## 1 競技規則について

本大会は2026年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項申し合わせ事項によって実施する。

## 2 アスリートビブスについて

- (1) ユニフォームの胸、背に確実につける。走高跳、棒高跳、走幅跳は胸または背につけるだけでよい。
- (2) トラック競技は招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバーカード」を貸与する。ランニングパンツの右横や後方にそのままの大きさと明確に数字が読めるようにつける。
- (3) 腰ナンバーカードはフィニッシュ後、直ちに係員に返却する。

## 3 ウォーミングアップについて

- (1) レクリエーション広場
  - ① 使用可能時間は、7:00から最終種目の招集時刻開始までとする。
  - ② メディシンボールの使用は可能だが、投擲物（砲丸、円盤、ジャベリック）の使用はできない。
- (2) 北陸上競技場（北陸）
  - ① 使用可能時間は、7:30から最終種目の招集時刻開始までとする。
  - ② リレーのウォーミングアップにおいて靴やバトンマークとして使用しない。
  - ③ 跳躍練習、投擲練習は実施できない。
  - ④ 他人の怪我につながる可能性のある行為をしないこと。
  - ⑤ 本大会に出場する選手のみの使用を認める。

### (3) 5/30（土）北陸開催の注意事項

#### ① 北陸上競技場（北陸）

ア 競技場内のバックストレート等を使用できる。※投てき練習は禁止  
ただし、競技中のレースに支障のないよう、安全に十分留意して行うこと。

#### 【ハードル優先時間】

12:35 ~ 14:25 バックストレート（5、6レーン女子、7、8レーン男子）

#### 【リレー優先時間】

7:30 ~ 9:00 バックストレートおよび曲走路4~8レーン ※メインストレートはなし

#### ② パロマ瑞穂アリーナ第1競技場

ア 9:00から16:00まで利用できる。  
イ フロアを使用する場合は室内シューズ着用すること。

### (4) 5/31（日）本陸開催の注意事項

#### ① メイン競技場（本陸） **資料1「会場図」**

ア トラックでのアップは、大会出場者のみ8:00から9:30まで練習できる。

イ 3階周回コース

- (ア) ランニングのみ可能。
- (イ) ランニングは順走すること。逆走は禁止とする。
- (ウ) コンコースは、スパイクの着用を禁止とする。

ウ 雨天練習場 ※雨天時のみ使用可能。 ※雨天走路から直接メイン競技場に入らないこと。

- (ア) ハードル、スターティングブロックの使用やマークなどの用具の持ち込み器具の使用はできない。
- (イ) 内側4レーンを流しとダッシュ用、外側の2レーンをジョグと移動用とする。
- (ウ) ジョグは左回りで行う。

#### 【スタンドから雨天走路への移動方法】

- ① バックストレート側のスタンド（第3コーナー付近）
- ② タラップ（スタンドー競技場にかかっている外階段）→雨天走路

#### 【雨天走路からスタンドへの移動方法】

- ① 雨天走路→タラップ
- ② バックストレート側（第3コーナー）のスタンド

## ② 北陸上競技場（北陸）

- ア ストレートでダッシュやハードルを行った後、スタート地点に歩いて戻る際は、トラックの外を通ること。レーン上を逆走しない。
- イ 競技開始30分前まではフリーとする。競技開始後は、その後の出場種目の選手のみ利用可能とする。
- ウ 使用レーンは以下のように設定する。

### [メインストレート]

- 1～2レーン 中長距離・周回ジョグ専用レーン  
3～4レーン ダッシュ・加速走レーン ※スタブロを使用しないレーン  
5～6レーン SD（スターティングブロック）専用レーン  
7～8レーン ハードル専用レーン（女子7レーン、男子8レーン）

### [バックストレート]

- 1～2レーン 中長距離・周回ジョグ専用レーン  
3～5レーン リレーバトン合わせレーン  
6～8レーン フリーレーン

### [曲走路（コーナー）]

- 1～2レーン 中長距離・周回ジョグ専用レーン  
3～5レーン リレーバトン合わせレーン  
6～8レーン フリーレーン

## 4 競技運営について

- 競技運営上、競技日程及びピットを変更することがある。
- トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- 欠場者のレーンは100m～400mではあける。800m以上については競技役員の指示による。
- 計時方法は、写真判定（1/100秒）とする。
- 次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは、写真判定主任が同記録者の写真を拡大（1/1000秒以上の差が認められた場合）して進出者を決める。それでも決まらないときは、同記録者本人あるいはその代理人が抽選を行う。（競技規則TR. 21. 2条を適用）
- 短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後も、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。
- 走幅跳、走高跳においては、2ピットで行う。走幅跳のトップ8は、1ピットで行う。
- 競技場での競技前の跳躍・投てき練習は、競技役員の指示に従って行うこと。
- 競技に使用する器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものが使用できる。
- 競技が終わった選手は、待機場所またはスタンドへ速やかに移動すること。

## 5 対校得点について

- 得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。ただし、同順位の場合は、得点を均等に分け与える。

## 6 招集について（メイン競技場、資料3「招集所までの経路」より）

### (1) 招集所の設置

5/30（土）：北陸上競技場第3コーナー付近の北側倉庫前に設ける。

5/31（日）：メイン競技場の100mスタート後方（第4コーナー）の4ゲートに設ける。

- 招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは棄権とみなす。
- 招集開始時刻及び招集完了時刻は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。  
なお、組数の多い種目に関しては、前後半に分けて招集を行う。

		招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	全種目	40分前	20分前
フィールド競技	全種目	50分前	30分前

- リレーのオーダー用紙は、1組の招集完了時刻の60分前までに招集所に提出すること。オーダー用紙は、プログラムに添付してあるもの、もしくは、招集所に準備してあるものを使用する。

## 7 競技場への入退場について

### (1) 入場についての共通事項

北陸上競技場およびメイン競技場のスタンドへ入場できるのは、各学校の陸上競技部顧問、競技役員、選手、補助員、出場選手の関係者のみとする。

### (2) 出場選手について

選手の入場については、アスリートビブスを提示し、競技役員の指示に従い行うこと。

なお、各競技場での入場方法は以下のように設ける。

#### ① 北陸上競技場（北陸）

ア 南側と北側の出入り口より入場することができる。

イ 選手は、正面ゲートからの入退場を禁止する。

ウ 競技場内のスタンドにつながる階段は封鎖するため通行不可。選手がスタンドを利用する場合は、外の階段を利用すること。

エ 競技場内混雑・接触事故防止のため、競技開始2時間30分前を目安に競技場内に入場すること。

#### ② メイン競技場（本陸） **資料3「招集所までの経路」**

ア 選手招集所および競技場への導線は、3階スタンド（Eゲート付近）の階段から降りること。

イ 4ゲートの招集所（100mスタート後方）より、招集が完了した選手のみ入場できる。フィールド種目に出場する選手はこれに限らない。

ウ 競技終了後の退場については、競技場を順送の方向で移動し、招集所付近の階段から退場する。

エ A決勝・B決勝進出者は大型映像の確定結果で確認する。

オ 選手は、正面ゲートからの入退場を禁止する。

カ 出場する選手と補助員生徒以外は、競技場内に入場することはできない。

### (3) 競技観戦者について

競技観戦者の入場は、スタンドのみとし、競技場内への入場は禁止とする。

#### ① 北陸上競技場（北陸）

ア 競技場外側階段より入場することができる。

#### ② メイン競技場（本陸） **資料1「会場図」**

ア 以下の3か所から入場することができる。

(ア) Aゲート3階（にぎわいの丘・瑞穂運動場西駅方面）

(イ) Cゲート3階（瑞穂運動場東駅3番出入り口側）

(ウ) Eゲート3階（北陸上競技場方面）

イ 4階以上への入場は禁止とする。

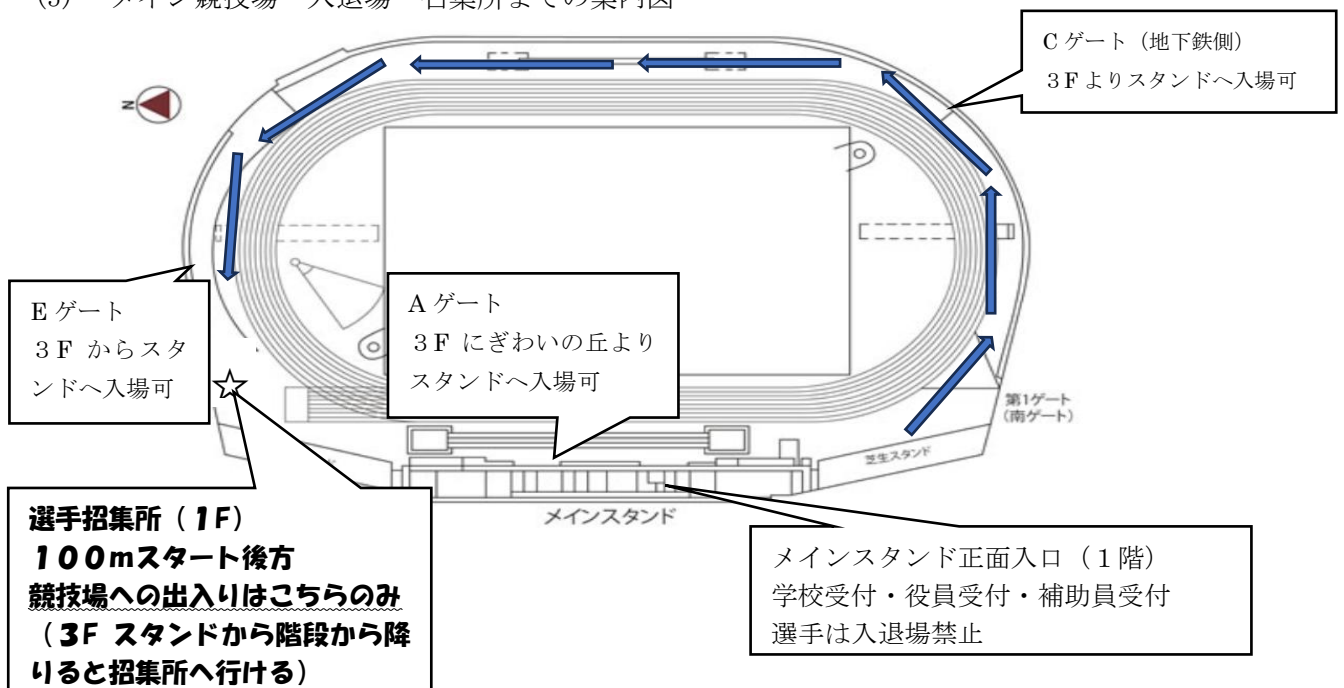
### (4) 卒業アルバム用のカメラマンについて

① カメラマンの入場を希望する学校は、本部で受付をする。

② 正面ゲートより入場すること。

③ ビブス着用のもと撮影を許可する。

### (5) メイン競技場 入退場・招集所までの案内図



## 8 トラック競技の決勝について

- (1) 予選の上位8人でA決勝、上位9～16人でB決勝（県大会出場決定レース）を行う。  
(A決勝進出者が決勝を棄権しても、B決勝からA決勝への繰り上げは行わない。)
- (2) 男子2年1500m、男子3年1500m、女子1500mの決勝においては、決勝進出16人で行う。
- (3) 1年女子800m、1年男子1500m、3000mはタイムレース決勝で行う。

## 9 愛知県中学校総合体育大会の出場について

- (1) 本大会で12位までの選手・リレーチーム（A、B決勝のある種目はA決勝で8位以内の者とB決勝で上位4名に入った、計12名の選手・リレーチーム）が出場することができる。
- (2) 上位8名に入り、A決勝に出場したが、失格・棄権した場合は、県大会へ出場することはできない。A決勝で8名に満たない場合は、B決勝5位以下を繰り上げる。なお、B決勝4・5位が同記録（1/1000秒まで同じ）の場合は抽選とする。繰り上げなどの場合も同様とする。
- (3) (1)(2)の手順をとってもなお、12名、12チームが決定できない場合は、空いている枠はそのままとする。（予選16位以下からの選出は行わない。タイムレース決勝での実施種目やフィールド種目においても同様とする。）
- (4) タイムレース決勝の種目については、上位12名が出場することができる。
- (5) 愛知県中学校総合体育大会の申込み方法については、P14を熟読すること。
- (6) ジャベリックスローのみ、県大会への出場権がない。

## 10 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

	練習A	練習B	1	2	3	4	5	6	
男子走高跳	1m40	1m60	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m70以上は3cm刻み
女子走高跳	1m20	1m40	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m45以上は3cm刻み
男子棒高跳	フリー		2m20	2m40	2m60	2m80	2m90	3m00	3m00以上は10cm刻み
女子棒高跳	フリー		1m80	2m00	2m20	2m40	2m50	2m60	2m60以上は10cm刻み

※ 上記の高さ、競技運営は状況に応じて変更することもある。

※ 第1位決定の場合のバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

## 11 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さ  
スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳・ジャベリックスローは12mm以内とし、スパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。
- (2) 靴底の厚さ  
本競技会は、WA陸上競技用靴規定を適用しない競技会とする。

## 12 表彰について（全ての種目を、2日目のメイン競技場で実施する）

30日(土)に行われた種目についても、31日(日)に表彰を行う。8位までの入賞者は、**9:30**に表彰控室まで来ること。

- (1) 各種目の1～12位、男女総合の1～6位には賞状を授与する。
- (2) 各種目の1～8位は、本部前で表彰を行う。8位までの入賞者は競技終了後、荷物をもって表彰控室まで来ること。リレー種目との重なりがある場合は、代理人による表彰を認めるので、表彰係まで申し出ること。
- (3) 表彰控室への経路  
表彰控室は、メイン競技場1階の大会本部横に設置する。  
4ゲートの招集所から北廊下に入り、表彰控室まで移動する。



### 1 3 開会式・閉会式について

- (1) 開会式：9:00より実施 ※全選手の集合・整列はしない  
開会式（約10分間）の間は競技場内でのウォーミングアップを中断すること。
- (2) 閉会式：2日目の全競技終了後に実施 ※全選手の集合・整列はしない  
総合入賞の表彰のみ実施。  
総合入賞チーム発表後、該当校は、優勝校2名、2位～6位の学校は1名、タラップを使用して、競技場へ速やかに下りてきて本部の前に集合すること。

### 1 4 選手控え場所について

- (1) 北陸上競技場周辺  
資料5「パロマ瑞穂北陸上競技場 テントなどの設営について」に従って設置すること。
- (2) パロマ瑞穂スタジアム
  - ① 選手は資料4「ベンチ割り当て図」に従い学校ごとに割り当てられたメインスタンド3F周回エリアのみ利用することができる。テントの設営は禁止とする。
  - ② 選手の待機場所としての利用のみとし、それ以外の用途として留まらないこと。
  - ③ ベンチ割りで定められた範囲以外の待機場所は設けないこと。特に2Fはトイレのみの利用となり、周回には立ち入らないこと。
- (3) レクリエーション広場（両日とも利用可能）資料6「レク広場 利用について」  
※ 野球場周辺は利用しないようにする。
- (4) パロマ瑞穂アリーナ 第1競技場（9:00～16:00）（5/30（土）のみ）  
【スタンド席】
  - ① 場所の指定は設けない。
  - ② マナーを守って利用すること。
  - ③ 飲食可能。ゴミは必ず各自で持ち帰ること。  
【フロア】
  - ① 室内専用シューズを着用すれば、フロアで軽いジョギングやストレッチ等の利用が可能。
  - ② フロアでの飲食は禁止。
  - ③ フロアへは、砂、雨水の持ち込みや、フロアを傷付けるような行為は禁止。
  - ④ 利用場所は、清掃して退室すること。
- (5) 相撲場（9:00～16:00）（5/30（土）のみ）  
スタンドのみ利用可能。土俵は立ち入り禁止。

### 1 5 応援について

- (1) 集団応援場所について
  - ① メインスタンドを除く、サイドスタンドとバックスタンドのみ応援可能とする。
- (2) 横断幕について
  - ① 各チーム集団応援場所の上段の手摺に限り、各チーム1枚まで掲出することができる。
- (3) 応援・マナーについて
  - ① 応援は、競技の妨げにならない範囲で行うこと。
  - ② 拡声器、鳴り物、楽器等による応援は禁止とする。
  - ③ スタート直前の応援は禁止とする。

### 1 6 その他

- (1) 選手の変更はできない。
- (2) 選手および応援選手は、競技場内のグラウンドレベルでは、携帯電話や通信機器（通信機能のあるスマートウォッチを含む）、および音楽再生機器等は持ち込めない。（競技規則TR6.3.2）
- (3) 役員および審判、補助員の待機所は、資料2「審判控室」を参照すること。
- (4) 競技日程表（タイムテーブル）や、競技結果（リザルト）については、名古屋地区（名古屋市小中学校）<http://nagoyatf.xyz/> のホームページ上で確認することができる。
- (5) ジャベリックスローの記録は、公認されるが県大会への出場の対象外とする。
- (6) 低学年のリレーオーダーは、2年・1年・1年・2年とし、これ以外のオーダーは認めない。
- (7) 低学年リレー、共通リレーを兼ねることはできない。  
（例：予選は低学年リレーに出場し、決勝は共通リレーに出場するなど。）
- (7) 清掃・ゴミ処理は、各学校、各自で責任もって行い、持ち帰ること。